

2022年度事業報告書

2022年4月1日～2023年3月31日まで

特定非営利活動法人アニマルライツセンター

1 事業の成果 及び 事業の実施に関する事項

事業の成果

- ・ 毛皮輸入量は商品数で11.76%減少、毛皮付き製品は商品数で9.1%減少、動物の頭数では97,470頭分を削減した
- ・ 8社からファーウールフリー、6社からファーフリーを獲得
- ・ スーパーマーケットで平飼い卵に切り替える消費行動、最大3～5%程度増加
- ・ 大手企業がアニマルウェルフェアのポリシーを策定しウェブサイト等で公開
- ・ スターゼンのと畜場の飲水設備の整備が完了
- ・ 企業との話し合い急増し200社を超える
- ・ 殺されるはずだった5羽の採卵鶏を保護
- ・ 認知度が向上し、特にこれまでなかなか上がらなかった動物福祉またはアニマルウェルフェアの認知度が2.9%上昇した
- ・ G7の会場となるマリオットホテルでG7に合わせてケージフリー達成
- ・ 地域でのアニマルウェルフェア、アニマルライツの意識向上を目指した地域アクショングループが7つ誕生
- ・ アニマルウェルフェアについて、テレビ媒体を含め多くのメディアに取り上げられた。
- ・ 話し合いを経て帝国ホテルでのケージフリーとプラントベースの取り組みが始まった
- ・ キャンペーンと話し合いを経てトリドールホールディングスのケージフリーに向けた計画と妊娠ストールフリーに向けた動きが始まった
- ・ 笠松競馬場が要望をうけ馬の殺処分方法を消毒薬から通常の安楽死に改善
- ・ 要望と議員からの質問を受け、闘鶏は違法であることを環境省があらためて明確にした
- ・ 動物の未来イニシアチブを発足し、ファームアニマルウェルフェア連続講座を経てファームアニマルウェルフェアについて広めることができる知識を持った人々が94名誕生した

事業の実施状況

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	期間	事業場所	従事人数	受益対象者
1:野生動物の保護に関する事業					
調査・啓発・要望	<ul style="list-style-type: none"> ・ 茨城県れんこん田の防鳥ネットに野鳥が引っかかり死亡していることについて、調査をおこなった ・ 茨城県との話し合いを行った ・ ネズミの駆除について駆除企業との話し合いを行い、改善の提案を行った ・ コウモリの駆除について行政や業者への改善要望を行った 	通期	茨城県	2人	野生動物保護に関心のある人々
2:アニマルライツ・アニマルウェルフェアに関する事業					
2-1:動物問題全般に関わる事業					
啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東京都、滋賀県、兵庫県、岩手県、千葉県、神奈川県での街頭アクションを行った。 ・ 畜産動物、展示動物等について、各種新聞、テレビ、雑誌等に寄稿、取材への対応を行った ・ 公式サイト、メールニュース(18,25名が参加)、SNS(Facebook Twitter Instagram, youtube)の更新、情報発信を行った ・ ARCニュース(会報)を年3回発行した ・ アニマルライツに関するチラシ、毛皮反対に関するチラシ、フォアグラ反対に関するチラシ、畜産動物の現状に関するチラシ、環境と健康と畜産問題に関するチラシ、サーカスでの動物利用に関するチラシ、牛乳の現状に関するチラシ、採卵鶏のケージフリーに関するチラシの配布を行った 	通期	東京都、岩手、愛知、兵庫、名古屋、埼玉	20人	動物の問題、現状を知らない人約50万人

	<ul style="list-style-type: none"> 草莽の集いでこれまでのアニマルライツセンターの市民運動について講義を行った 				
人材育成に関する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ウェビナーを含んだアニマルライツチャンネルを12回行った 	通期	全国	6人	動物問題、持続可能性に関心のある人
持続可能性・消費者倫理に関する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 「消費から持続可能な社会を作る市民ネットワーク」で、企業のエシカル度を調査する企業のエシカル通信簿の調査を行い、またサイトでの見え方の工夫を行った。また当ネットワークが主催してエシカル通信簿の発表会(日比谷)を行った 日本エシカル推進協議会に理事団体および副会長として参加し、農林水産省、経済産業省、東京都への陳情を行い、またJFIエシカルサミットの運営に携わった。またエシカルアカデミーの1回を担当し、畜産動物のアニマルウェルフェアとペットの問題についての講義をアレンジした 	通期	東京	2人	動物問題、エシカル消費、環境問題等に関心のある人
問い合わせ対応	<ul style="list-style-type: none"> 問い合わせに対応(年間およそ200件) 	通期	東京	4人	200人
2-2:パートナー動物に関する事業					
行政への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> パートナー団体とともにすべての動物に関する適正な飼養管理の基準、動物虐待のガイドライン策定に関して要望をまとめた 哺乳類と爬虫類に関する環境省からのヒアリングを受け、現状、課題、改善案を提案した 	通期	東京	1人	国会議員、環境省、動物問題に関心のある人、神奈川県民
企業への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 魚類の問題のある販売や展示の調査を行い、改善を要望した 	通期	千葉、東京	2人	ペットに関心のある人
不良飼い主への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 不良飼育状態や不正な業態の生体販売業者に対し、意見をを行った。また地方行政からも指導を行っていただいた 	通年	東京、山梨、宮崎、千葉	3人	ペットに関心のある人
啓発	<ul style="list-style-type: none"> ペット動物に関してSNSでの発信や対談を行った 	通年	東京	3人	動物の現状を知らない約1万人
2-3:畜産と環境に関する事業					
啓発	<ul style="list-style-type: none"> 動物の未来イニシアチブを発足し、6回の連続講座”ファームアニマルウェルフェア講座”を行い2022年夏は46名、2023年春(3~4月)は48名が受講した 講演会での講師を努め、アニマルウェルフェアやアニマルライツについての知識の普及を行った。 (千葉県での親子向け企画複数回、エシカルコンシェルジュ講座、横浜国立大学、中央大学、桜美林大学、秋田県立大学、目白大学、依田窪南部中学校、東京大学のサークル、わかもの国際支援協会、LOUD & PEACE、ロータリークラブ、サロンハウリン、自由学校遊、大手証券会社、大手IT企業、サステナビリティコンサルティング会社の企画した講演会など) エコプロに参加し環境と畜産についての啓発を行った 畜産動物の現状を伝える専用サイトとSNSでの情報発信、動画の編集 #卵なくても大丈夫キャンペーンを開始した オスひよこの殺処分に反対する署名とキャンペーンを開始した 	通年	東京	5人	動物の問題、現状を知らない人約55万人

	<ul style="list-style-type: none"> 生産調整のために動物を殺すことに反対するための署名を開始した WEBマガジン、雑誌に畜産動物の現状について寄稿した メディアに畜産動物の現状について情報提供を行なった SNSでの広告配信を行なった SNSやYoutubeでの広告の掲示 WORLD DAY FOR FARMED ANIMALS JAPAN 2022 農用動物を守る日に講演会とキャンペーンを実施 Hope For Animals.orgにて畜産動物の現状や畜産を取り巻く環境や人権問題を発信した 参画しているAquatic Animal Alliance(水生動物連盟)で、水棲動物の福祉についての意見提言 成鶏の保護とともにその心身の状態の発信を行った 				
行政に向けた取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 大阪万博の調達コード策定に当たっての委員会でのヒアリングに出席しケージフリーなどについて要望した 神奈川県農政部局とアニマルウェルフェアについての話し合いを行った アニマルウェルフェアの取り組みを要望するためのロビー活動 農林水産副大臣、及び農林水産省のアニマルウェルフェアを担当する畜産振興課との話し合いを行った 	通年	東京	3人	不特定多数
調査	<ul style="list-style-type: none"> 複数の畜産施設及びと畜場に関する調査を行い、情報を公開した 畜産動物の飼育環境についての認知度調査を行い公開した アニマルウェルフェアの研究や情報を翻訳ボランティアメンバーで翻訳した 食鳥処理場で生きたまま熱湯につけられる鶏の状況について調査。 アニマルウェルフェアに関連する海外の文献、基準等の日本語訳の充実を行った 企業のアニマルウェルフェアの公開情報の調査を行った アニマルウェルフェアの技術的な情報の収集を行った 	通年	東京・大阪	90人	不特定多数
企業に向けた取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 妊娠ストール廃止、ケージ飼育廃止、ベターチキンへの移行を含むアニマルウェルフェアの向上、及びアニマルウェルフェアポリシーの策定、畜産物の削減を求め、1000社以上へのコンタクトと、200社以上の企業と話し合いを行った 食鳥処理場のアニマルウェルフェアについてアンケート調査を行い、また複数の食鳥加工会社との話し合いを行った 月に2回ボランティア会議をオンライン開催し、ボランティアメンバーとともに企業への意見を届ける活動を行った 魚と甲殻類のアニマルウェルフェアについて要望を開始 動物性タンパク質から植物性タンパク質への移行、および植物性タンパク質への取り組みの開始を要望 企業にケージフリー卵への切り替えを促す国際連合Open Wing Allianceに参加。またトリドールに対する世界キャンペーンを行った 	通年	東京	20人	不特定多数
2-4:衣類等の素材になる動物に関する事業					
啓発	<ul style="list-style-type: none"> 毛皮の専用サイトやSNSでの情報発信 動画の編集と公開 毛皮反対のためのポスターの配布し、郵便局や店舗などへの張り出しをボランティアさんに行っていた 	通年	東京	10人	毛皮の問題、ファッションに関心を持つ人約40万人
企業に対する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> アパレル企業にリアルファーの取扱廃止を求める要望を行なった ファーウールの取り扱いのある企業に廃止を求める要望を行った 	通年	東京	2人	毛皮動物の問題に関心を持つ人
国際協力	<ul style="list-style-type: none"> FUR FREE ALLIANCEメンバーとして、日本の毛皮消費状況等について海外に向けて情報発信を行った 	通年	東京	1人	毛皮動物の問題に

					関心を持つ世界中の人
2-5:実験に利用される動物に関する事業					
啓発	<ul style="list-style-type: none"> 動物実験に関するSNS上での発信を行った 化粧品、食品の動物実験についての情報収集を行った 	通年	東京	1人	不特定多数
2-6:展示動物に関する事業					
啓発	<ul style="list-style-type: none"> ウェブサイトとSNSでの情報発信 闘鶏を廃止するための情報発信を行った 	通期	全国	2人	動物の問題、現状を知らない人
調査	<ul style="list-style-type: none"> 群馬県高崎公園の猿などについて調査を行った 	通気	群馬、千葉	2人	違法行為をなくしたい人々
行政・企業等に対する取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 群馬県高崎公園の猿などについて高崎市と話し合いを行い改善を申し入れた 東京立川市に動物サーカスの興行に協力しない話し合いを行った 内部告発を受け、岐阜県は岐阜県地方競馬組合(笠松競馬場)に競馬馬の殺処分方法について改善を申し入れ改善に至った 国会議員を通し、動物を闘わせることは違法であることを環境省から改めて答弁を引き出した 	通期	全国	2人	動物の問題、現状を知らない人
3:菜食と健康に関する事業					
啓発	<ul style="list-style-type: none"> ヴィーガン、ベジタリアンのライフスタイルについての情報サイトHachidoryの運用を行った ヴィーガンレシピの開発を行った 	通期	全国	15人	エシカル消費やヴィーガンに興味のある10万人
4:目的を達成するための広報事業：報告は2に含みます					

(2)その他の事業

事業名	事業内容	期間	事業場所	従事者人数	受益対象者
物品販売事業	動物問題を啓発することを目的とした本とアピールグッズの販売を行なった	通期	東京	3人	動物問題に関心のある人々

活 動 計 算 書

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人 アニマルライツセンター

4月 1日 至 2023年 3月31日

	非営利事業	収益事業	小計
【経常収益】			
【受取会費】			
一般会員 (賛助) 受取会費	1,080,000		
一般会員 (正) 受取会費	1,104,000		
ライト会員受取会費	550,000		
サポート会員 (賛助) 受取会費	612,000		
サポート会員 (正) 受取会費	492,000		
学生会員 (賛助) 受取会費	12,000		3,850,000
【受取寄付金】			
受取寄付金			16,497,681
【受取助成金等】			
受取助成金			40,683,702
【事業収益】			
事業 収益		199,284	
講師料・原稿料	1,372,074		1,571,358
【その他収益】			
受取 利息	482		
受取手数料	599,596		
為替 差益	40,738		
雑 収 益	109,821		750,637
経常収益 計			63,353,378
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
給料 手当	13,130,374	20,435	13,150,809
役員報酬	2,877,666	7,200	2,884,866
法定福利費	2,251,284		2,251,284
人件費計	18,332,773	27,635	18,286,959
(その他経費)			
広告・宣伝費	413,561		413,561
諸 謝 金	50,000		50,000
印刷製本費	848,439	94,637	943,076
動物医療費保護費	161,639		161,639
会 議 費	6,000		6,000
会場費	69,928		69,928
旅費交通費	811,623	1,878	813,501
調査費	26,390		26,390
車 両 費	256,566		256,566
通信運搬費	773,437	42,951	816,388
新聞図書費	4,630		4,630
消耗品費	144,980	5,069	150,049
備品	233,373		233,373
修 繕 費	800		800
IT関連費	1,125,305	2,117	1,127,422
水道光熱費	37,063	190	37,253

活 動 計 算 書

地代 家賃	1,343,556	6,966	1,350,522
減価償却費	27,168	139	27,307
保 險 料	14,475	75	14,550
諸 会 費	257,785		257,785
租税 公課	7	3	10
支払手数料	199,541	15,284	214,825
外 注 費	132,000		132,000
雑 費	2,200		2,200
その他経費計	6,940,466	169,309	7,109,775
事業費 計			25,396,734
【管理費】			
(人件費)			
給料 手当	998,610		998,610
役員報酬	43,204		43,204
人件費計	1,041,814		1,041,814
(その他経費)			
印刷製本費	3,224		3,224
旅費交通費	31,220		31,220
車 両 費	4,373		4,373
通信運搬費	128,131		128,131
消耗品費	32,892		32,892
IT関連費	12,693		12,693
水道光熱費	1,153		1,153
地代 家賃	41,767		41,767
減価償却費	845		845
保 險 料	450		450
支払手数料	26,152		26,152
その他経費計	282,900	0	282,900
管理費 計			1,324,714
経常費用 計			26,721,448
当期経常増減額			36,631,930
【経常外収益】			
経常外収益 計			0
【経常外費用】			
経常外費用 計			0
税引前当期正味財産増減額			36,631,930
法人税、住民税及び事業税			70,000
経理区分振替額	11,151	△ 11,151	
当期正味財産増減額			36,561,930
前期繰越正味財産額			70,925,015
次期繰越正味財産額			107,486,945

事業費の内訳（別紙）

特定非営利活動法人 アニマルライツセンター

2023年 3月31日 現在

(1/3)

| (単位：円)

科目	管理費	動物全般	一トナー動	菜食と健康	畜産と環境
(人件費)					
給料 手当	2,610	2,610	1,740	263,435	12,830,844
役員報酬 (事業)	43,204	43,204	28,802	72,007	2,539,235
法定福利費					2,251,284
人件費計	45,814	45,814	30,542	335,442	17,621,363
(その他経費)					
広告・宣伝費 (事業)					413,561
諸謝金					50,000
印刷製本費	3,224	150,204	2,149	5,376	675,357
動物医療費保護費					41,639
会議費		6,000			
会場費					69,928
旅費交通費		87,074	630	6,060	700,307
調査費 (事業)		500			
車両費		4,949			251,617
通信運搬費	59,920	513,842	649	1,626	252,930
新聞図書費 (事業)		4,630			
消耗品費	424	8,755	283	707	126,561
備品 (事業)		13,640			217,193
修繕費					800
IT関連費	12,693	20,372	8,462	437,897	601,462
水道光熱費	1,153	1,153	767	1,920	28,037
地代家賃	41,767	41,767	27,845	69,612	1,016,375
減価償却費	845	845	563	1,408	20,551
保険料	450	450	300	750	10,950
諸会費		2,000			
租税公課					7
支払手数料	21,843	36,374	10,921	21,843	62,693
外注費					132,000
雑費					2,200
その他経費計	142,319	892,555	52,569	547,199	4,674,168
合計	188,133	938,369	83,111	882,641	22,295,531

(2/3)

| (単位：円)

科目	セッション	実験動物	展示動物	野生動物	物品販売
(人件費)					
給料 手当	4,350	2,610	3,480	21,305	20,435
役員報酬 (事業)	72,007	43,204	57,605	21,602	7,200
法定福利費					
人件費計	76,357	45,814	61,085	42,907	27,635
(その他経費)					
広告・宣伝費 (事業)					
諸謝金					
印刷製本費	5,376	3,224	5,140	1,613	94,637

動物医療費保護費			120,000		
会議費					
会場費					
旅費交通費			1,980	15,572	1,878
調査費(事業)	22,000			3,890	
車両費					
通信運搬費	1,626	976	1,300	488	42,951
新聞図書費(事業)					
消耗品費	2,473	424	565	5,212	5,069
備品(事業)				2,540	
修繕費					
IT関連費	21,153	12,693	16,921	6,345	2,117
水道光熱費	1,920	1,153	1,536	577	190
地代家賃	69,612	41,767	55,689	20,889	6,966
減価償却費	1,408	845	1,126	422	139
保険料	750	450	600	225	75
諸会費	255,785				
租税公課					3
支払手数料	39,315	6,552	21,843		15,284
外注費					
雑費					
その他経費計	421,418	68,084	226,700	57,773	169,309
合計	497,775	113,898	287,785	100,680	196,944

貸借対照表

特定非営利活動法人 アニマルライツセンター
全事業所

[税込] (単位: 円)
2023年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未払金	37,430
現金	314,202	預り金	129,589
PAYPAL円	497,975	未払法人税等	70,000
ゆうちょ・総合口座	5,345,919	流動負債計	237,019
PAYPALドル	229,065	負債合計	237,019
ゆうちょ XXXXXXXXXX	37,693,240	正味財産の部	
ゆうちょ XXXXXXXXXX	838,454	【正味財産】	
ゆうちょ XXXXXXXXXX	1,226,676	前期繰越正味財産額	70,925,015
三菱東京UFJ銀行	61,169,251	当期正味財産増減額	36,561,930
現金・預金計	107,314,782	正味財産計	107,486,945
(棚卸資産)		正味財産合計	107,486,945
貯蔵品	67,774		
棚卸資産計	67,774		
(その他流動資産)			
前払金	42,800		
その他流動資産計	42,800		
流動資産合計	107,425,356		
【固定資産】			
(有形固定資産)			
什器備品	112,608		
有形固定資産計	112,608		
(投資その他の資産)			
敷金	186,000		
投資その他の資産計	186,000		
固定資産合計	298,608		
資産合計	107,723,964	負債及び正味財産合計	107,723,964

財務諸表の注記

特定非営利活動法人 アニマルライツセンター

2023年 3月31日 現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1). 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入れ原価法
- (2). 固定資産の減価償却の方法
固定資産はありません
- (3). 引当金の計上基準
引当金は計上していません。
- (4). 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
該当ありません。
- (5). ボランティアによる役務の提供
財務諸表に計上していません。
- (6). 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込み方式によっています。

【会計方針の変更】

ありません。

【事業費の内訳】

事業費の区分は別紙の通りです。
部門件数が1ページ内の最大を超えました。明細は別紙に出力します。

【施設の提供等の物的サービスの受入の内訳】

該当ありません。

| (単位:円)

内容	金額	算定方法

【活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳】

| (単位:円)

内容	金額	算定方法

【使途等が制約された寄付等の内訳】

| (単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
合計					

【固定資産の増減内訳】

| (単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
什器備品		140,760	28,152	140,760	28,152	112,608
合計		140,760	28,152	140,760	28,152	112,608

【借入金の増減内訳】

（単位：円）

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
合計				

【役員及びその近親者との取引の内容】

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

（単位：円）

科目	表に計上され	役員との取	び支配法人
(活動計算書)			
活動計算書計			

【その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項】

・ 事業費と管理費の按分方法

共通経費を事業費と管理費に按分

事業実態に合わせ、事業費（1:0% 2:91.5% 3:5% 4:0% その他事業：0.5%） 管理費：3%とする

財 産 目 録

特定非営利活動法人 アニマルライツセンター
全事業所

[税込] (単位: 円)
2023年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現 金	314,202
PAYPAL円	497,975
ゆうちょ・総合口座	5,345,919
PAYPALドル	229,065
ゆうちょ	37,693,240
ゆうちょ	838,454
ゆうちょ	1,226,676
三菱東京UFJ銀行	61,169,251
現金・預金 計	107,314,782

(棚卸資産)

貯 蔵 品	67,774
棚卸資産 計	67,774

(その他流動資産)

前 払 金	42,800
その他流動資産 計	42,800

流動資産合計

107,425,356

【固定資産】

(有形固定資産)

什器 備品	112,608
有形固定資産 計	112,608

(投資その他の資産)

敷 金	186,000
投資その他の資産 計	186,000

固定資産合計

298,608

資産の部 合計

107,723,964

《負債の部》

【流動負債】

未 払 金	37,430
預 り 金	129,589
雇用保険料	(47,492)
所得税	(82,097)
未払法人税等	70,000

流動負債 計

237,019

負債の部 合計

237,019

正味財産

107,486,945

2023年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人アニマルライツセンター

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名	(フリガナ)	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名		
1	理事	ヨシダ チヒロ 吉田 千尋	2022年4月1日 ～ 2023年3月31日	2022年4月1日 ～ 2023年3月31日
2	理事	コイケ ミホコ 小池 美穂子	2022年4月1日 ～ 2023年3月31日	
3	理事	ヒラバヤシヨシカ ネ 平林 芳金	2022年4月1日 ～ 2023年3月31日	
4	理事	ワタナベ ユカ 渡辺 由香	2022年4月1日 ～ 2023年3月31日	
5	理事	ヤスノマイコ 安野 舞子	2022年4月1日 ～ 2023年3月31日	
6	監事	ナカジマ マリコ 中島 まり子	2022年4月1日 ～ 2023年3月31日	
7	理事	イマイズミクニエ 今泉 邦江	2022年6月18日 ～ 2023年3月31日	
8				
9				

社員のうち10人以上の者の名簿

2023年 3月31日 現

	氏名	
1	吉田 千尋	[Redacted]
2	小池 美穂子	
3	高橋 有希	
4	鈴木 萌	
5	池田 真一	
6	黒岩三由里	
7	中島 まり子	
8	木村 牧子	
9	藤原 園子	
10	渡邊 由香	